

上野公園の桜リスト

サクラというと3月下旬から咲き始めるソメイヨシノを思い浮かべると思いますが、上野公園では早ければ2月初旬(カンザクラ)から4月の終わりまでサクラを楽しむことができます。園内には、動物園など合わせると、約1,000本のサクラが植えられています。

系統	種	品種(●早春 ●春 ●晩春 ●秋～春)	数	特徴	
カンヒザクラ群		①  カンザクラ(寒桜)	5	早咲きで上野公園では2月上旬に花が見られる。	
		②  オオカンザクラ(大寒桜)	16	カンザクラに次いで開花するサクラ。	
		③  カンヒザクラ(寒緋桜)	40	花は鐘形下向きで、鮮やかな濃紅色で目立つ。	
		④  ヨウコウ(陽光)	6	花は直径約4.5cm、淡紅紫色でうねるようなしわがある。	
エドヒガン群		⑤  エドヒガン(江戸彼岸)	5	彼岸の頃には咲くということからこの名がついた	
		⑥  シダレザクラ(枝垂桜)	10	細い枝が枝垂れることが一番の特徴。	
		⑦  ヤエベニシダレ(八重紅枝垂)	14	枝は長く枝垂れ、花は淡紅紫色を帯び八重咲き。	
		⑧  ソメイヨシノ(染井吉野)	550	上野で一番多いおなじみの桜。	
		⑨  コヒガン(小彼岸)	1	エドヒガンに比べて全体に華奢。	
		⑩  アマギヨシノ(天城吉野)	3	円形の花弁は白色で後に基部が淡紅紫色になる。	
		⑪  コマツオトメ(小松乙女)	1	上野公園のこの木が原木。紅色がやや濃く可憐	
		⑫  コブクザクラ(子福桜)	1	10月頃に開花、冬も小さい花が断続的に咲き、春にも咲く。	
ヤマザクラ群		⑬  ヤマザクラ(山桜)	120	花弁は楕円で先端が凹型、白か淡紅色。	
		⑮  オオヤマザクラ(大山桜)	2	花も葉もヤマザクラより大きい。	
		⑯  カスミザクラ(霞桜)	8	葉、葉柄、ガク筒などに毛が生える。	
		⑳  アサギリザクラ(朝霧桜)	2	カスミザクラのうち、小花柄、花柄、葉柄等が無毛のもの	
		㉑  オオシマザクラ(大島桜)	44	伊豆地方に多いので、この名前と呼ばれている。	
		㉒  スルガダイニオイ(駿河台匂)	1	強い芳香をもった白色の花を咲かせる。	
		㉓  シンスミゾメ(新墨染)	2	花は一重で白色、若芽は褐色を帯びた緑色。	
		サトザクラ	㉔  アマノガワ(天の川)	2	枝も花も上を向き、樹形は独特な細いほうき状。
		(サトザクラは栽培品種の総称だが、オオシマザクラ系の栽培品種をサトザクラと呼ぶことが多い)	㉕  ヤエベニオオシマ(八重紅大島)	1	花弁は20から30枚で淡紅色。
			㉖  イチヨウ(一葉)	11	雌しべが普通1個で下半分が緑色の葉状に変化。
			㉗  ウコン(鬱金)	3	花が淡黄色で、ウコンで染めた色に似ている。
			㉘  エイゲンジ(永源寺)	2	滋賀の永源寺にあった品種。大きくうねるしわが多い。
			㉙  カンザン(関山)	75	紅色の八重桜の代表、枝は内側へ弓状に曲がる。
			㉚  ギョイコウ(御衣黄)	3	花が淡緑色と特異であり珍しがられている。
			㉛  コウカ(紅華)	2	花はやや下に垂れ淡紅紫色で先端や外側は濃い。
			㉜  ショウゲツ(松月)	6	樹形は傘状で、花は淡紅色の八重咲き。
			㉝  シロタエ(白妙)	2	花弁は白色、外側は先端や外面がやや淡紅紫色。
			㉞  センリコウ(千里香)	1	芳香があり、花弁先端に細かい切れ込みがある。
			㉟  コケシミズ(苔清水)	1	花弁は5枚で白色、弁先は細かく切れ込み紅色に染まる。
㊱  バイゴジユズカザクラ(梅護寺数珠掛桜)	2		花は直径4cm程で二段咲き、淡紅紫色で下垂する。		
㊲  フゲンゾウ(普賢象)	15		葉化した長い雌しべを象の鼻に見立てた。		
㊳  ベニユタカ(紅豊)	2		花は濃紅色で豊かな重弁(花弁数は15枚程度)		
㊴  ヤエベントラノオ(八重紅虎の尾)	1		斜め上に伸びる枝に花が多数つき、虎の尾状になる。		
チョウジザクラ群	㊵  ヒナギクザクラ(雛菊桜)	1	60～200枚の花弁が特徴、菊のように白い。		
マメザクラ群	㊶  アサツユザクラ(朝露桜)	1	真鶴半島に自生、株立ちでほうき状になる。		